

南常盤台一丁目町会

南常盤台一丁目町会は、東上線と石神井川、川越街道で区切られている町です。昔は東京府北豊島郡上板橋村字向屋敷、字台宿、字原の3つの村でした。

昭和7年10月区制が布かれ、東京市板橋区上板橋町二、三、四丁目となり昭和35年5月、町名、地番の改正に伴って南常盤台一丁目と表示されました。同年9月に南常盤台一丁目町会の創立総会が天祖神社で開催され町会が誕生しました。当時の世帯数は631世帯で現在では2,555世帯となっております。

当町会では「安心・安全・楽しい町に」をキャッチフレーズにお互い助け合いながら、住みよい町づくりをめざして、地域活動を進めております。また4年前に防犯カメラを町会内に設置し防犯面に対して大きく力を注いでいます。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



天祖神社例祭 神輿5基



新春餅つき大会